

春日井

## 特産品にサボテンングルメ

### 審査会で新たに4品認定



春日井商工会議所（愛知県）は7月7日、「春日井特産品」の認定審査会を開催し、3店舗の4品が認定された。今回認定した商品は、「サボ天まる」「春日井さぼてんのラーメン」「サボタンのサボタン」である。同事業は、市内外に広く同市を周知し、商品の普及と販路開拓を図ることが目的。同市の特産物、文化、歴史、著名人、キャラクターをモチーフとしている。

エビの天ぷらとサボテンが入った巻きずしの「サボ天まる」

春日井商工会議所、「パンシチュ」「サボテンt o ゆずn o パウンドケーキ」の4種類。同市の特産品であるサボテンをそれぞれに生かした商品となってい。今回で15回目となる同事業は、市内外に広く同市を周知し、商品の普及と販路開拓を図ることが目的。同市の特産物、文化、歴史、著名人、キャラクターをモチーフとしている。

春日井商工会議所は、各店舗のほか、市内外のイベントでの販売を通して知名度向上に取り組んでいる。同所は過去にも同市の特産物を普及、PRする事業を展開しているが、「認定されても、販売する機会がない」との声が上がったことから、2002年に審査会を休止し、認定品の販売機会の提供を進めてきた。06年にサボテン関連商品の開発やPRを実施する「春日井サボテンプロジェクト」を発足し、新たな特產品が多く誕生したため、07年に審査会を復活した。同所担当者は、「これらの取り組みにより、地域経済の活性化や地域の魅力の発信、地域ブランドの向上の期待、また認定業者の知名度向上や新規顧客の獲得にもつながることを期待している」と述べた。

